

外部検証委員会（経営体分野）次第

日時 令和元年 5 月 28 日（火）午後 7 時から
場所 益子町役場休憩室

1 開会

2 出席者紹介

3 配布資料の確認

4 案件

（1）概要説明（総務部長）

（2）施策ごとの検証（シート每ではなく、各施策・複数課のシートに渡し質疑）

（3）新ましこ未来計画の一部改訂について（概要説明：事務局、質疑対応：担当課）

（4）その他

5 閉会

配布資料

- 1 本次第
- 2 新ましこ未来計画の一部改訂について

外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式 2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後 10 日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新ましこ未来計画外部検証委員会（経営体分野）議事録

日時	令和元年 5 月 28 日(火) 18:55～20:10	
場所	役場 職員休憩室	
出席者	委員	安藤委員、海老澤委員、膝附委員
	職員	加藤総務部長、高濱総務課長、日下田企画課長、高濱税務課長
	事務局	佐藤係長、深谷
配布資料	次第、推進状況総括シート、推進シート、事前質問・回答一覧、新ましこ未来計画の一部改訂について	

発言者	発言要旨
総務部長	1. 開会 2. 出席者紹介 3. 配布資料確認 4. 案件 (1) 概要説明
委員	(2) 施策ごとの検証 ○P.63 施策1 安定した財政運営 ふるさと納税の PR では、これまで大宮駅や陶器市などでパンフレット配布をしていたが、できなくなったという事か。
企画課長	今年の陶器市前に法改正が成立したことによって、配布ができなくなった。
委員	アンケート調査と兼ねた周知は可能か。
企画課長	不特定多数への配布にならなければ可能である。そのため、リピーターの促進として過去に寄付した方への周知を今後はさらに力を入れたい。
委員	現在、リピーターにメールで案内はしているのか。
企画課長	メールは選択制にしており、欲しいという方にはお送りしているが、不要という方もいる。
委員	毎年寄附する方も多いのか。
企画課長	結構いらっしゃる。同じ品物を注文する方が多い印象である。
委員	中には、1年間のうちに3回目という方もいらっしゃる。

委員	新幹線の箸置きは人気があるのか。
企画課長	人気がある。また、革製品が売れており、単価が高いものもあるため、寄付額の増加につながりやすい。
委員	革製品は手作り感があって益子らしいと思う。手作り感が受けているのであれば、そういう商品をさらに開拓すると良いのでは。
委員	注文サイトは法改正後も継続か。サイト運営会社への手数料はどのくらいかかるか。
企画課長	サイトがないと売れない。寄付額の１５％程度だが、寄付者へのお礼状の送付等の事務も含まれている。
委員	税務課の申告納税相談の還付金の差押え額が少ないように思うが。
税務課長	滞納がある方のうち還付金がある方のみ、還付金の差し押えを実施している。そもそも還付金額が滞納額に比べ少なく、非課税の方もいらっしゃるためだ。
委員	観光商工課の推進シートは、ふるさと納税のチラシ配布のみが記載してあったが、そのほかの取組みとして変わるものが考えられるのか。
企画課長	観光商工課としては、この分野はあまり考えられないのかと思われる。
委員	観光商工課は観光客と接する機会が多いと思われるため、観光客の嗜好や動向を探ったりしながらふるさと納税へのアイデアをいただけないのか。
総務課長	観光商工課では、池袋駅や大宮駅のイベントでチラシを配布していた。ふるさと納税に関してのアンケートは実施していなかったが、陶器市来場者への消費の動向調査は行っていた。内容は、日帰りや宿泊の場合の消費金額等である。
委員	○P.64 施策２ 長期的視点に立った財政計画の策定 エアコンに関する質問の回答について、補正予算債[A]を計上しており、[B]との比較とあるがそれぞれどのようなことか。
企画課長	通常の年にエアコンを設置した場合に借りられるのがBであり、Aは国が緊急に補正予算を組んで暑さ対策に対応するため、市町村では予算化する時間的余裕がなく財源の確保が困難であることから、借入金額を有利に設定したものである。今回の借り入れはAであり、借り入れた金額の６０％を普通交付税の計算の際に参入する

	ことができ、60%の補助が受けられたということになり、Bの場合は22%程度の補助となるため財政的に有利な制度である。
委員	現在すでに気温が高いが、6月20日までの工期という事だがこれより早まることはあるのか。
企画課長	早まることもあり得るが、ほぼ最短の工期で行っている。
委員	○P.65 施策1 行政経営の効率化 スクラップアンドビルドについて、スクラップについて記載されているがビルドにあたる新たな事業というのは考えているのか。
総務部長	新未来計画をやるにあたって、新規事業が多くあるため、初期の目的が達成されたものについてはスクラップを行っている。
企画課長	歩け歩け大会は、類似事業が増加したことにより参加者数の減少もあることから廃止した。
委員	個別事業の代わるものというよりは、町政全般での事業数の調整ということと認識した。
委員	前納報奨金の廃止はどのような意図によるものか。
税務課長	前納報奨金は全国的に廃止しており、県内でも廃止している。コンビニでの納付も始まり納税しやすい環境が整備されたことや全国的な流れのなかで廃止を決定した。
委員	○P.66 施策1 職員の人材育成 19人から業務改善の提案が出されたが、改善はなかったのか。
総務部長	2, 5, 8年目の職員を対象として研修を行い、町長からの提案で職場内での情報の共有というテーマが与えられていたが、採用に至った提案はなかった。提案内容は、投資が必要なものも含まれており現実的ではなかったと思われる。
委員	町の条例などの決まりから、抜け出せない部分もあるのか。
総務部長	なかなか脱却できない部分もあるのかもしれない。
委員	提案しても採用されないと、職員のモチベーションが保てないのではないか。

総務部長	過去に全職員を対象とした提案の募集を促した際には良い提案もあったが、投資や手間がかかるものも多かった。
委員	提案内容と採択結果は公表されているのか。
総務部長	行政事務合理化委員会にて審査し、公表している。不採択の理由はコストと手間が大きな理由である。
委員	これについては毎年検証を行っているが、過去に採択されたものは無いようだ。
税務課長	情報の共有では、税務課は共有することができる情報とできない情報の仕分けが難しい部分がある。
	○P.67 施策1 公共サービスの新しい担い手の支援
委員	地方創生推進交付金（移住・起業・就業タイプ）は何かにアピールしているか。
企画課長	住民課の窓口で、23区から転入した方にはチラシを配布している。企業には、制度の周知として、商工会総会時に会員に通知した。現在、郡内では掲載された求人はない。
委員	ファミリーサポートセンターがましっこハウスに移行すると休日も受付が可能という事か。また、これについて広報はしているのか。小さい子どもがいる親にとって、役場にわざわざ来るよりも大幅に使いやすくなるものと考えている。
事務局	本事業について、窓口来客や問い合わせはない。周知も現在はまだしていない。
委員	町では子育てしやすいとアピールしているが、若い親向けの講座を開いた場合の託児は考えているのか。小さい子どもがいる親は、託児がないと参加は難しい。県のパルティでの講演会等は託児付きのものが多く。例えば、青少年健全育成大会時など、託児がついていれば参加者も参加しやすく参加者も増えるのではないかと。託児できる方も町内にいらっしゃると思われる。
総務部長	現状では取り組んでいないと思われる。担当課と協議したい。
	○P.68 施策2 地域の「ちから」の結束への支援
委員	追加で頂いたデータで被保険者のうち高齢者数が2%ずつ減少しているが、死亡したということか。
税務課長	国保は74歳まで、75歳以上は後期高齢者医療保険に移行する。

委員	図書館基本構想委員会の利用対象者への聞き取り調査の利用対象者とは、だれを想定しているのか。町民活動支援センターも含めた検討とすると、既存の図書室のみではなく幅広く公民館の利用者等を含めた聞き取り調査が必要と思われるが。年度内に基本構想はできるのか。
事務局	生涯学習課と連携しながら検討していきたい。
総務部長	基本構想の完成は3月末を予定している。
委員	(3) 新ましこ未来計画の一部改定について H29の6, 000万円とは他の年より高額だが何か理由はあるのか。
企画課長	役場北側の土地を売却したことによる収入である。また、道の駅の来場者数の増加修正を予定しており、来場者数増加による売り上げの増加との整合性を図るため、こちらも修正をしたい。また、財産収入は土地売却によって大幅な増減があるため、主に道の駅からの収入を見込んだ増加としている。
事務局	(4) その他 外部検証・意見シートは2週間以内にご提出お願いいたします。 5. 閉会